



3月のテーマ：青少年交換の本質

第1829回例会

日時：平成22年3月4日 PM12:30～13:30 場所：中島市民センター 三階 会議室

1 点鐘

2 君が代・ロータリーソング「奉仕の理想」・四つのテスト

3 3月誕生祝い 27日 鴻野 俊雄 君

4 3月結婚祝い 釜井 文雄・世津子 夫妻

5 会長挨拶

◇中島保育園児によるお茶会が開かれます、美味しく頂きたい。
 ◇平成8年を最後に中断していたスキーですが、昔からの仲間から誘われて14年振りに行ってきた。
 不安もあったが25歳から始めたので、当日1～2回滑るとカンが戻ってきて9回滑った。
 声をかけてくれる仲間がいてうれしかった。
 ◇今年、当クラブ目標の純増1名に向け努力しよう。



誕生祝い 鴻野 君



結婚祝い 釜井 君



園長先生

5 出席報告 届出欠席 2名 / 無届欠席 0名 / メイクアップ 2名 / 病欠 1名 / 出席率 88.89%

6 幹事報告

(1) クラブ自慢があればガバナー機関誌に載せたいので投稿してほしいとの依頼がガバナー事務所よりあった。
 (2) 3月7日、のと和倉万葉マラソンが開催されますが、中島RCは瀬戸で給水活動のお手伝いをします。
 ボランティアよろしくお願いします。帰り中学生を学校まで送ってほしいとの依頼ありました。



室木 宗美 先生

7 委員会報告

◇広報(向君) …ちよっといい話の投稿があったので紹介(内容は別掲します)
 ◇社会奉仕(釜井君) …20日のスポーツ文化表彰の推薦者が団体もあり多数になったが全員表彰したい。
 ◇ニコニコBOX(広瀬君) …本日の投函者報告
 福井 晃 君(お茶会歓迎・14年ぶりにスキーにいった)
 釜井 文雄君(結婚祝いお礼)・室木 俊美 君(ちよっといい話に投稿)



お孫さんから

8 お茶会 中島保育園園長組 40名

お茶会に先立ち、園長先生の挨拶がありました。「中島ロータリークラブのご支援のお陰でお茶の教室を開くことが出来ました。年長組40名が8回の練習をしました。教えていただいた宗美先生はとても上手にひとり一人にあった御指導で、子ども達もお茶が大好きになりました。これからもお茶を習いたいという人も出てくると思います。今日は9回目です。ロータリークラブの皆様は練習の成果を、お点前を見ていただきたい。これからもご支援よろしくお願いします。」と述べ、園児40名全員がお点前を披露してくれました。会員の中には、お孫さんから手渡された方もあり本当にうれしそうに頂いていました。



第1830回例会

日時：平成22年3月11日 PM12:30～13:30 場所：中島市民センター 三階 会議室

1 点鐘

2 ロータリーソング「我等の生業」

3 会長挨拶

◇大変寒い中での、万葉マラソンに参加ご協力大変ご苦労さまでした。
 坂口さんにはコーヒーを差し入れていただきありがとうございます。
 約5600名のエントリーで、フルマラソン参加は半分の約2700名、大変高齢の方も大勢走っていて感心しました。
 最近新型インフルエンザという言葉聞くことが少なくなってきました。
 ピークを過ぎまして減少傾向になってきた反面、新聞報道によりますとノロウイルスによる食中毒患者が増えてきている。皆さんも手洗いなどで予防してほしい。
 今日のゲスト、恵寿管理センター所長のお話も健康管理についてであります。
 よろしく願います。



根上 昌子様

4 出席報告 届出欠席 4名 / 無届欠席 0名 / メイクアップ 1名 / 病欠 1名 / 出席率 77.78%

5 幹事報告

(1) 3月20日に行うスポーツ文化賞表彰式の表彰者は、中学生3名、小学生1名、団体19名(小400mチーム・バドミントンチーム・男ミニバスチーム)。
 (2) 「わがロータリーと異文化」と題した中川ガバナーの対談集が配布されています。皆様参考にして下さい。
 (3) チリ地震の際に集めさせていただいた義援金ですが、ロータリークラブとして9500ドル送金したとの連絡がありました。

6 委員会報告

ニコニコBOX(広瀬君) …本日の投函者報告
 福井 晃君(万葉マラソン参加ありがとう・本日のゲスト歓迎) 鴻野 俊雄君(誕生祝いお礼)

7 ゲスト卓話 根上 昌子様(恵寿総合病院健康管理センター所長) 三浦様(ゲスト参加)

【演題】「PET-CT(ペット・シーティー) 健診について」

『ペット・ガン検診を中心とした、人間ドックとは何だろうという事を皆さんにわかって頂きたい。人間ドックは日本で生まれた文化である。昭和10年代、民政党の著名な政治家が対立する勢力に、病気で余命幾ばくも無いと言われるのをおそれ、先に新聞広告で「船が長い航海を終えドックに入って点検するように人間ドックに入り検診が必要だから病院に入る」と知らせたことから人間ドックと言われるようになったのです。病気になる前に体をチェックし悪いところが見つければ治療するという予防医学です。予防医学には、一次予防(病気を発症する前の早期発見)二次予防(病気の早期発見)三次予防(病気になった合併症を防ぐ)があります。21世紀の医学は予防・治療で22世紀は予防医学中心で病気にならない・させないで治療が小さくなる。人間ドックは未来の医学の先走りです。集団検診は国や自治体・企業等がおこなない集団の中の死亡率を減らす目的で行うもので、人間ドックはひとり一人個人の死亡率を減らす事が目的で検診の一生懸命さが違う。人間ドックには1日・2日・3日・1週間ドックがある。普通検診でのガン発見率は受検者の0.1～0.2%、PET-CTでは頭から足の先までの検査で0.8mm位の小さなガンが見つかるので1.4%と高い発見率を誇っている。病院へ行っても見つかったガン患者の生存率はあまり高くないが、人間ドックで発見されたガン患者の生存率が高い。早期発見が重要です。』ほんのさわり部分の紹介ですが、色々の事例細かい数字などを挙げてお話いただきました。先生は、人間ドックの目的は「幸せに生きること」とおっしゃっていました。自分の幸せ・家族の幸せの為に皆様、恵寿病院健康管理センターで検診を受けてみてはいかがでしょうか。PETとは陽電子放射断層撮影装置という新たな検査機器でCTスキャンを合体させたPET-CTという精密な最新機器で短時間に検査出来るそうです。ガン細胞は、正常な細胞と比べ約3～8倍ブドウ糖を消費する性質があります。検査で「18F-FDG」というブドウ糖類似体を投与し、ガン病巣があるとそこに集積するのでそれをPET-CTカメラで撮影してどこにガンがあるか検査をするというものです。PET-CTにも弱点があるそうで、色々な検査を組み合わせたA～Fコースが準備されています。先生の講演から引用させていただきましたが、詳しくは健康管理センターへ問い合わせ下さい。